

日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」
追加認定 構成文化財（神戸市）

○東灘区

（１）神戸大学海事博物館北前船収蔵資料



神戸大学海事博物館（所在地：神戸市東灘区深江南町 5 丁目）の所蔵資料として、北前船の和船模型をはじめ、和船の部分実物、船大工の板図や大工道具類、航路図や海路図屏風、絵馬等があります。

○灘区

（２）敏馬神社「弁才船絵馬」



敏馬神社（みぬめじんじゃ：神戸市灘区岩屋中町 4 丁目所在）は、古来からの海上交通の要衝地である「敏馬の浦」（みぬめのうら）に鎮座しています。航海の安全を祈願して船主・船乗りたちが奉納した船絵馬がまとまって遺されています。年紀の記されているものには、18 世紀中頃のものがあります。平成 18 年度に 14 扁を市指定有形民俗文化財に指定しています。

○中央区

(3) 神戸海洋博物館北前船収蔵資料



神戸海洋博物館（所在地：神戸市中央区波止浜町）の所蔵資料として、北前船のイカリや船筆筒、ハカリ、筆箱などがあります。

○兵庫区

(4) 高田屋嘉兵衛献上灯笼



高田屋嘉兵衛は、1769（明和6）年に淡路島で生まれました。兵庫に出て、北前船で蝦夷地（現在の北海道）との交易で富を築きました。

この灯笼は、西出町鎮守稲荷神社（所在地：神戸市兵庫区西出町）の境内にあり、高田屋嘉兵衛が海上交通安全を祈願して献上したものです。

(5) 工楽松右衛門の墓



工楽松右衛門は、北前船の船主であり、帆布の製造法を発明したことで有名です。松右衛門は、1812（文化9）年に亡くなりました。八王寺（神戸市兵庫区羽坂通2丁目）境内にある墓石には、「工楽」ではなく、「苦楽」と刻まれています。

(6) 高田屋嘉兵衛本店の地の石碑



高田屋嘉兵衛が、商売の拠点をおいた店舗跡（神戸市兵庫区西出町所在）に建てられた石碑です。



○垂水区

(7) 舞子延命地蔵



神戸市垂水区西舞子1丁目に所在しており、北前船で財をなした豪商・北風荘右衛門などが航海の安全を祈願して造営した地蔵です。

北風家は代々「壮右衛門」を名乗っており、西国をはじめ、山陰地方や北海道から物資を集めて「兵庫津に北風あり」と言われていました。